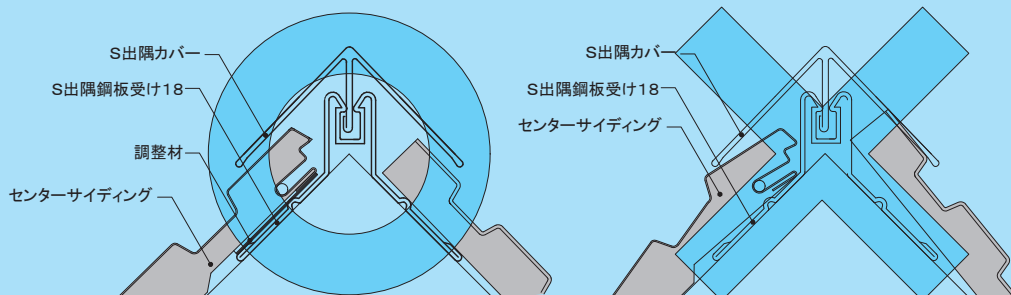


2 各部の基本納まり図

2-5 出隅部



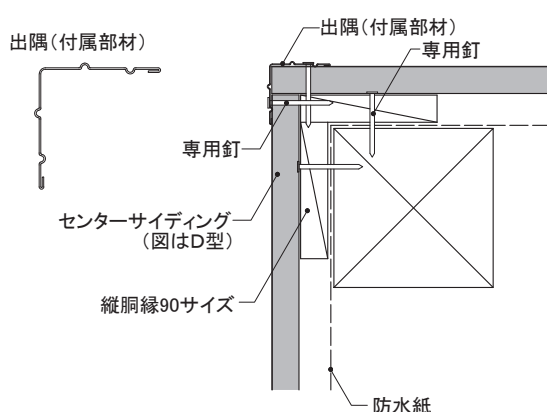
センターサイディングの受け材差し込み部への乗り上げは禁止です。また、A型で厚みが薄い部分が受け材に重なる場合はあらかじめ調整材を施工します。



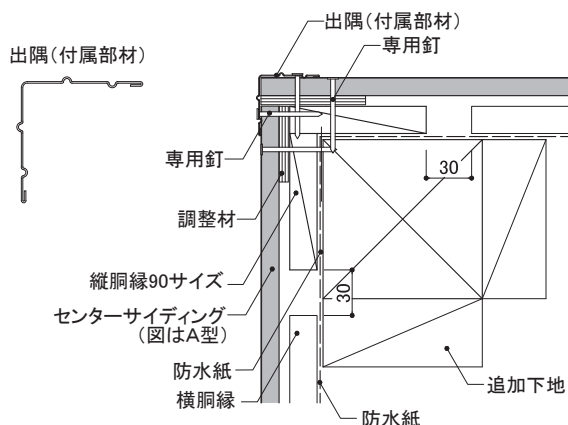
2) その他の部材

- 付属部材の出隅がある柄は、出隅(付属部材)でも施工できます。
- 出隅(付属部材)は木下地の場合は専用釘(φ2.75mm×50mm)で、鉄骨下地は専用ビス(P35)で500mmの間隔で留め付けます。

① 横張りの場合



② 縦張りの場合



2-6 開口部

- サッシは、センターサイディングの厚み、施工方法、胴縁の厚みを考慮し、基本的にセンターサイディング表面よりサッシ枠がでる外付けまたは半外付けタイプを使用します。
- 内付けタイプを使用する場合は、額縁や見切縁などを取り付け防水上適切に施工してください。
- 適切にされない場合、センターサイディングの裏側に水がまわりやすく、雨漏りなどの原因になります。